

ベテラン団員へのインタビュー

町消防団は、1月12日にまなびの郷で出初式を開催し、式典では、消防団員として功績のあった33人が県消防協会長、県消防協会紀南支会長、紀宝町長から表彰を受けました。今回は、長年にわたり活動に尽力されている津呂橋さんにお話を伺いました。

20歳代後半に入団してから、20年以上が経ちました。地域防災の中核としての志を大切に、これからの地元にも貢献できるように尽力していきたいです。

紀宝町は災害が多い土地です。毎年のように来襲する台風、集中豪雨、近い将来発生が懸念されている南海トラフ巨大地震…。

私は紀南病院で災害医療に携わっており、職業柄、1人でも多くの人が災害で命を失わないように、事前準備がいかに大切な

事前準備の大切さを伝えていきたい



功績章
(第2分団成川班)
津呂橋 優 分団長

三重県消防協会会長表彰

を伝えたいです。ハザードマップで災害リスクの確認、家具の固定、持ち出し袋の準備、食料・飲料の備蓄など。そしてあらかじめ災害が予想される場合は早めの事前避難。日ごろから防災意識を高めておくことが重要です。

町の過疎化や少子高齢化に並行するように、私たち消防団員も人数が減少したり若い人が少なくなってきました。今後は団員増強に力を入れながら、より一層活動の幅を広げていきたいです。

消防団員として活躍しませんか？

町消防団は、新規入団者を募集しています。令和6年4月1日現在、157人が団員として活動しています。

町内で居住または勤務している18歳以上の方ならどなたでも入団できます。あなたの力を安全安心なまちづくりに貸してくれませんか。



消防団員による消火器の訓練

◆消防団の活動内容

- 火災や風水害などに対する消防活動や救出活動(女性は負傷者の応急手当、情報収集などの後方支援活動)
- 常備消防との連携による、住民の生命や財産、身体の保護
- 住民に対し出火防止、初期消火などの指導

◆処遇など

- 出勤報酬などを支給
- 一定年数以上勤続した団員に対し退職報償金を支給
- 活動時のケガなどは公務災害補償を適用
- 活動服など一式を貸与
- ▶詳しくは、役場防災対策課(☎333-0335)まで。

3月1日から7日は春季全国火災予防運動期間

冬から春は火事が発生しやすい季節です

3月1日から7日まで、「ふるさとの山を守ろう 火の手から」をスローガンに春季全国火災予防運動が実施されます。

私たちの大切な命、財産を失わないために、火災を発生させないように注意しましょう。

◆山火事にはご注意ください

冬から春にかけては、空気の乾燥や強風が吹く気象条件に加え、山では枯草などが多くなっていることや、山菜採りなどで入山者が多い季節です。山火事の原因の多くは、たき火やたばこなどによる火の不始末によるものです。恐ろしい山火事を防ぐために次のことを守りましょう。

- 1 枯草などがある火災が起こりやすい場所では、たき火はしない
- 2 たき火などをするときはその場所を離れず、周囲にも知らせ、1人で行わない
- 3 風が強いとき、空気が乾燥しているときには、たき火などはしない
- 4 たばこの火は必ず消し、投げ捨てない
- 5 火遊びはしない

◆いのちを守る 10のポイント

- 1 寝たばこは絶対しない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 ガスコンロなどを使うときは火のそばから離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く
- 5 ストープやガスコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する
- 6 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 7 部屋を整理整頓し、衣類やカーテンなどは防災物品を使用する
- 8 消火器を設置し、使い方を確認しておく
- 9 避難経路を確保し、避難方法を確認しておく
- 10 地域の防災訓練などへ参加し、地域ぐるみの防火対策を行う

▶詳しくは、熊野市消防本部予防課(☎0597-89-0994)または紀宝分署(☎32-4545)までお問い合わせください。

Youtubeチャンネルで解説!

熊野消防管内では住宅用火災警報器の設置率は77%です

火災が発生したときに警報音で知らせてくれる住宅用火災警報器を設置することで、火災に早く気づき、逃げ遅れを減らし、命を守ることができます。

また住宅用火災警報器は、設置後10年を目安に交換しましょう。

◆設置箇所

- 以下の場所は設置義務があります。
- ◎すべての寝室
- ◎階段(1階以外に寝室がある場合)
- ※台所は設置の義務はありませんが、火災の早期発見につながります。



右記2次元コードのYoutube「熊野市公式チャンネル」で住宅用火災警報器の必要性や維持管理について動画で説明していますので、ぜひご覧ください。

